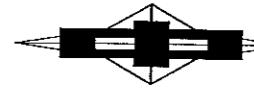


チャイムのない学校

--五日市南中学校区内--



第67号 平成25年3月22日
広島市立五日市南中学校
〒731-5135 佐伯区海老園4-2-21
TEL082-923-5601 FAX082-923-9828
校長室だより

10年後の自分へ

=コミュニケーションをとる勇気を持って=
～PTA通信南風、卒業式答辞、生徒会より～

3月6日（水）朝、選抜IIの入試に3年生は受検していた。午前中は、2年生の保護者の方が、花ボランティアとして卒業式に向けて花壇をきれいにしてくれていた。

五日市南中PTA通信南風には、3年生が「10年後の自分へ」

に向けて言葉を書いていた。

書いていた一人一人の言葉を読み、顔を思い浮かべた。10年後の顔も思い浮かべてみた。

逞しくなっていることと思う。

私の書いた言葉も、あらためて読み見返してみた。

「義務教育修了時、15歳の姿はいかがですか。おめでとうございます。

校長面接の時に話をしたこともあります。それは、今から10年後、20年後働いている場所は、この国でない人が半分、国内でも他の国の人と一緒に働いている人が半分だと思います。これからは、自分の内面の軸をしっかりと持って勝負をしていくください。活躍を楽しみにしています。」



10年後の自分へ



3月12日 卒業証書授与式に卒業生が述べていた答辞の一部を紹介します。

最後の年になり悔いのないように日々を過ごした三年生
体育祭では大縄飛びでクラスの団結力を強め
文化祭ではどのクラスも素晴らしい歌声をホールに響かせました。

私たちの成長を見守ってくださった先生方三年間ありがとうございました。



先生方は私たちをよく見 そして よく知つていてくださいました。

自分で気づかない

私たちの長所や短所に気づいていてくださいました。

家で行う受験勉強は 孤独で 自分のためとわかっていてもつらいものでした。

不安もたくさんありました。でもそれは

三年生全員が抱えている思いで

その思いを少しでもやわらげるために友達がいるのだと思いました。

お互いに励まし 高めあえる友達という存在は

不安定な心の 支えでした。

つらいこともたくさんあったけれど

周りにはいつも笑顔があふれていました。

笑顔をもらうだけでなく

与えられる人になりたいと思えた三年間でした。

「父母の恩は山よりも高く海よりも深し」今はわからなくとも、わかる時がきっと来ます。この言葉を覚えておいてください。



私たちの成長を見守ってくださった地域の皆様 そして 十五年間私たちを支えてくれた家族の皆さん思春期に入り 意味もなく反抗したこともありました。たくさん心配もかけました。けれどもそんな不安定な私たちを 温かい目で見守ってください 本当にありがとうございました。支えてくださった たくさんの方々への感謝の気持ちを心に いつか ご恩返しができるようすばらしい大人になることを 旅立ちの日の決意として胸に刻んで お別れの言葉といたします。」

新生徒会提言「コミュニケーションをとる勇気」～在校生も来年は新2・3年生に～

いろんな人と話をするときあまり仲が良くない人でも、自分でも気付かなかったことがわかつたり、すごいなあと思つたりすることがあります。私は以前苦手な人がいて、その人のことを少し避けっていました。でもあるとき同じ班になってしまいました。班が決まった次の日、教室でどう話したらよいのか心配でした。話なんて絶対できない。他の人が無視したら私もそうなるのかなあと悩みました。でも、案ずるより産むがやすしで、その子が明るく自分に声をかけてくれたのです。その一言でそれまで悩んでいた私の心配はいっぺんにふつとびました。しかも私の知らないことを知つていて、びっくりしました。その日はすごく嬉しくて、温かい気持ちになりました。私は、まずいろんな人とコミュニケーションをとる勇気を持つことが大事だとその時思いました。そのことを友（その子）から学びました。それまでの私は、自分で勝手に相手との関係を決めていた様な気がします。……このあと、生徒会よりチャイムのない学校のねらい……

新しい年度についても、とても楽しみです。これからも地域の皆様、五日市南中学校の生徒をよろしくお願いします。ありがとうございました。 本多 雅一

"Slow and steady wins the race."
あわてずに一歩一步、着実に歩んで
いって下さい。

10年後の自分へ

虹の彼方に旅立つ人へ、最後のエール

The way I see it, if you want the rainbow, you gotta put up with the rain
by Dolly Parton
どうしても虹が見たいなら、そのために雨が降らなければ
ならない。雨に、耐えて、空を見よう！

中には

互いに苦手だと感じる人もいたけれど
中学校でいろいろな人に出会うことで
人とのつきあい方を学ぶことができました。
人間関係の築き方がわかり
どんな人でも
関わり合っていくことが大切だと知りました。

人を知り

人に素の自分を打ち明ける勇気
どんな自分でも受け入れてもらえるうれしさ
一緒にいるだけで安心できる心地よさ
いろんな気持ちを学んだからこそ
相手の気持ちを理解し
寄り添うことができる人になりたいと
今 強く思います。